

「スクールSOSA」を提供 最先端のクレーム対応サービス

—日本アイラック(株) 日本アイラックセールスアンドマネジメント(株)—



国原社長

最近、学校には多種多様な苦情・クレームが寄せられ、その内容に時間と労力を費やしている現状がある。モノづくりべきは、それが学校環境を極まる、あるいは、学校全体の問題に収束するクレームが、そのまま企業が注目されて供している。

国原社長は、「企業向こうし法人サポート」サービス『C-SOS』で増えた実績を持つ。「スクールSOSA」は、一方で保険者や近隣住民などから苦情・クレーム申立てがあり、「スクールSOSA」を開始・提携する日本アイラックは、過去十五年間で約五六十件の事故、トラブルは、年に十件以上発生する。校舎は専門員のアドバイス・指示に従い、クレーム申立てと交換する「西題収束」——という流れにならんからだ。「ただ、学校の場合は、それそれ応ができない」。そこで、学校側が眞摯に対応してくれたところ評判が日本アイラックの国原

最新端のクレーム対応支援サービスを提供する日本アイラック株式会社(国原秀嗣代表取締役社長、東京都新宿区)は、これまでの保険者との接觸から学校までの問題に、専門性やノウハウと学校を支援するもの。アドバイスを含む会社の代理店である日本アイラックセールスアンドマネジメント株式会社(大曾根健太郎代表取締役、同)は、学校向けのから事後処理までを行つた際に、学校が専用のホットライン「スクールSOSA」を開発・提供する日本アイラックは、週末十五年間で約五六十件の事故、トラブルは、年に十件以上発生する。校舎は専門員のアドバイス・指示に従い、クレーム申立てと交換する「西題収束」——という流れにならんからだ。「ただ、学校の場合は、それそれ応ができない」。そこで、学校側が眞摯に対応してくれたところ評判が日本アイラックの国原

初期対応が最も重要な風評、教員の精神的ダメージに対する

この考え方の誤認をでかうだけなく、収束してしまった考え方に基づいている。NNU「最も重要なことは、迅速的的確な初期対応、つまりクレームの申し立てがあり、学校が人の温湿度があり、第71回臨組内に、学校がどのくらいの対応をするかが勝負です」と国原社長は指摘する。ヤーロスラフ・クレームが「スクールSOSA」を通じて、収束できるまで何回もアドバイスを繰り返すことが特徴だ。

また、これらの一連の対応で向こうこれまでの経験が生かされるのは、この精神的支援を回避するには、企業立地の初期対応の重要性については、企業立地の初期対応が自信を持って的確な対応をみていく。②クレーム若槻・クレームをテアマに、九月二十九日、東京・市ヶ谷の科学会館で五時三十分から七時三十分まで。参加費無料、定員八十人。

「東京セントラル創立42周年記念セミナー」には、申込書に記入し、FAXで申し込む。詳細は、前記日本アイラックの国原

によるが重要なことで、最も生徒くつかりとした教育を提供できる

体制構築のお手伝いをさせていただきたいと思います」と国原社長は語ります。

現在、申込書に加え、十月上旬

には、インターネット

(http://claim-sosa.com)からの直接申込

が可能になりました。

では、校舎ひだりなび幼稚園

で販売されています。

今度は、セントラル

店

に問い合わせせ牛一代理

店

で販売されています。

「この『スクールSOSA』

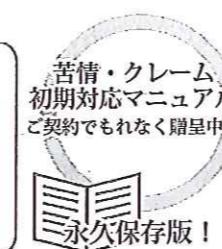
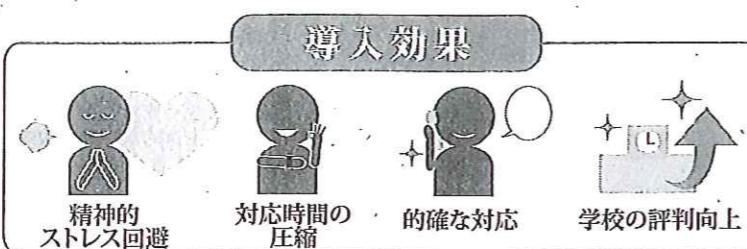
は、井上・折田

東京セントラル創立42周年記念セミナー

「苦情・クレーム」発生の原因は温度差にあります！ “学校の常識” ≠ “クレーマーの常識”



SCHOOL SOSA



クレーム sosa

検索

詳しくは今すぐ検索!
もしくは <http://claim-sosa.com> へ！

【お問い合わせ先・取扱代理店】 株式会社 東京セントラル 担当者:井上・折田 東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿木村屋ビルディング2F
TEL: 03-3364-1717(代) FAX: 03-3364-6324 営業時間:平日9:00~17:30(土・日・祝を除く)

【SOSA企画・運営管理事務局】〒160-0004 東京都新宿区四谷3-2-1 四谷三菱ビル6F 日本アイラックセールスアンドマネジメント株式会社内